

一 読み

/12

二 画数

/4

三 送りがな

/5

四 熟語の構成

/6

五 部首

/6

六 対義語

/6

七 書き取り

/16

合計

/55

合格のめやす

39問(7割)

一 線の漢字の読みを、ひらがなで書きましょう。

① 家ぞくで旅に出る。

たび

② 机の上をせいりする。

つくえ

③ 会社の株をもつ。

かぶ

④ 絵の展覧会を見に行く。

てらんかい

⑤ 先生の問いに手をあげて答える。

とい

⑥ 受付で名前を言う。

うけつけ

⑦ からだの器官をべんきようする。

きかん

⑧ まきばで牛が草をたべる。

うし

⑨ この歌の歌詞をおぼえる。

かし

⑩ 太陽が照る。

てる

⑪ ピンでかみを留める。

とめる

⑫ 県庁に行く。

けんちよう

二 次の漢字は、何画で書きますか。数字で書きましょう。

① 税

12

画

② 片

4

画

③ 空

8

画

④ 社

7

画

三

——線のことばを、漢字一字と送りがなで書きましょう。

れい

くるまがとまる。

止まる

① きのこをとる。

採る

② しごとをまかせる。

任せる

③ 犬をつれるれて歩く。

連れる

④ ふたたび会う日をやくそくする。

再び

⑤ お年寄りをうやまう。

敬う

四

次の熟語の組み立ては、「」の「ア」「エ」のどれにあたりますか。記号で書きましょう。

ア 同じような意味の漢字を組み合わせたもの（れい 岩石）

イ 反対や対になる意味の漢字を組み合わせたもの（れい 左右）

ウ 上の漢字が下の漢字をくわしくしているもの（れい 青空）

エ 下の漢字が「く」を「く」に「に」にあたるもの（れい 読書）

① 永久

ア

② 急増

ウ

③ 植樹

エ

④ 修理

ア

⑤ 防風

エ

⑥ 最適

ウ

五

部首がつく漢字を□に書きましょう。□の右は読みです。

れい

イ
(にんべん)休
む

イ

(ぎょうにんべん)

①

往
来

②

復
活

廿

(くさかんむり)

③

発
芽

④

英
語

ネ

(ころもへん)

⑤

複
雑

⑥

補
助

六

反対の意味のことばを、「」から
えらんで漢字で書きましょう。

れい

大きい ⇄ 小さい

「きよか しんか きぼう あたたかい
しょうきよくてき しゅかん」

①

客観
主観

②

冷たい ⇄ 温かい

③

絶望
希望

④

禁止 ⇄ 許可

⑤

積極的 ⇄ 消極的

⑥

退化 ⇄ 進化

七

——線のことばを、漢字で書きましょう。

① 電車のじこくを見る。

時刻

② はたけでトマトをそだてる。

畑

③ クラスでぎろんする。

議論

④ こどものひはごがつです。

五月

⑤ 二人はなかよしだ。

仲良

⑥ しりつの中学校に通う。

私立

⑦ ちいきの行事にさんかする。

地域

⑧ どうぶつえんでさるのおやこを見た。

親子

⑨ 深くこきゅうをする。

呼吸

⑩ 本をさんさつ読んだ。

三冊

⑪ 学級いいんをとうひょうでえらぶ。

投票

⑫ ねぼうした弟をおこす。

起

⑬ ふゆになるとさむくなる。

冬

⑭ せんろの上を電車が走る。

線路

⑮ はいゆうになるゆめがある。

俳優

⑯ 二つの数のさをくらべる。

差

